

北方四島の返還に向けて ～連合 平和行動in根室～

安心して暮らし、働き、労働運動に携わることのできる社会の実現には、「社会が平和で安定していること」が大前提です。連合は、毎年6月～9月を「平和行動強化月間」と定めています。

2024年も戦争の実相を学び、次世代へ語り継ぎ、恒久平和の実現に向けて、沖縄・広島・長崎・根室における「平和4行動」を展開しました。

9月7日・8日に行われた「平和行動in根室」では、北方領土問題を知る・考える学習会を開催するとともに、北方領土の早期一括返還と日ロ平和条約の締結に向けた決意が改めて確認されました。



3コースに分かれ
様々な角度から学習会が
展開されました！

生保労連の職員も運営担当
として参加しました！



Aコース 東海大学教授や元島民の方による講演



北方四島は日本固有の領土ですが、第2次世界大戦終結直後にソビエト軍（現ロシア）が侵攻し、日本人が故郷を追われ、今日まで不法占拠が続いています。



- 日本領
- ロシア領
- 帰属未定地（＝ロシアによる実効支配地）
- ロシアによる不法占拠地（＝北方四島）

北方領土関係ホームページリンク



▲北方領土返還要求運動（連合）



▲エリカちゃんのページ（北方領土問題対策協会）



▲北方領土イメージキャラクターエリカちゃん（北方領土問題対策協会）



Bコース 北方四島交流事業船「えとぴりか」でジャーナリストによる講演



Cコース 地元高校生による講演や映画の上映

みなさんもぜひ北方領土問題について考えてみてくださいね！